

2019年2月1日

【放送大学東京多摩学習センター公開講演会】

多摩の自由民権運動が生んだ「五日市憲法」の先駆性

— 土蔵から発見されて50年をふりかえって —

放送大学東京多摩学習センター（東京都小平市）は、この度、元専修大学教授で高麗博物館館長である新井 勝紘 先生をお招きし無料の公開講演会「多摩の自由民権運動が生んだ『五日市憲法』の先駆性」を2月10日（日）に開催いたします。

1. 講師による講演会概要

それは1968年、明治百年という年だったが、その8月、東京の西部の五日市町（現あきる野市）にある深沢家土蔵から、発見された。自由民権運動の時代、政府に先駆けて民権家たちは、国家構想ともいえる憲法草案を起草した。

歴史の底に埋もれていた「五日市憲法」が、世の中に出てきた瞬間だった。たまたま私が最初に手にしてから、ちょうど半世紀。その内容は日本国憲法にも通じるもので、私たちが学ぶべきものが多い。

2. 講師

新井 勝紘（あらい かつひろ）
元専修大学教授 高麗博物館館長



3. 講演会概要

【日時】2月10日（日） 開場12:30 講演時間13:00～14:30

【会場】放送大学東京多摩学習センター 4階講義室

東京都小平市学園西町1-29-1 一橋大学小平国際キャンパス内

※西武多摩湖線「一橋学園」駅南口より徒歩約7分

【参加申し込み】HPからのみ受付：https://www.ouj.ac.jp/hp/o_itiran/tokubetu/20190210_3.html

【ご注意】定員に達し次第、締切らせていただきます。無料・要予約です。

4. 次回講演会

講師に飯高 茂 学習院大学名誉教授をお招きし、「文学の中の数学」を2月24日（日）に開催いたします。

詳細：https://www.ouj.ac.jp/hp/o_itiran/tokubetu/20190224_3.html

お問い合わせは

放送大学学園

【放送大学東京多摩学習センター】

東京都小平市学園西町1-29-1 一橋大学小平国際キャンパス内

TEL 042-349-3467